

# 「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」で大活躍

海洋環境保全推進活動の一環として、「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」が行われ、道内小中学生多数の応募作品の中から、各部門優秀賞10名が選ばれ、せたな町から小学校高学年の部7名、中学生の部1名が選ばれました。またその中から3名が優秀な成績を収めていますので紹介します。この作品は、12月におたる水族館及び北海道庁で展示され、1月16日～22日の間、役場で展示されます。

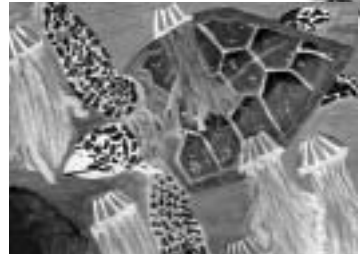
## ■小学校低学年の部

【第一管区海上保安本部長】



佐野健太くん (久遠小学校6年)

【北海道知事賞】



上野有紗さん (久遠小学校6年)

【海上保安協会北海道地方本部長賞】



横田ひかりさん (久遠小学校6年)

## 【優秀賞】

- 寺分梨乃さん (久遠小学校6年)
- 佐野涼花さん (久遠小学校6年)
- 中川尚志くん (久遠小学校6年)
- 中島 駿くん (久遠小学校6年)

## ■中学生の部

### 【優秀賞】

- 池田若菜さん (瀬棚中学校2年)

## 平成24年度函館地方務局管内 人権ポスターコンテスト

函館地方務局管内人権ポスターコンテストで、管内小学校から応募された75点の作品の中から、佐野健太くん(上記写真左)が、最優秀賞に選ばれました。また、奨励賞には、横田ひかりさん(上記写真右)、中川尚志くんが選ばれました。



中川尚志くん (久遠小学校6年)

11/29 栄石納税貯蓄組合、小倉山第2納税貯蓄組合が受賞

## 北海道社会貢献賞及び納税功労者檜山振興局長表彰受賞

今年度の納税功労団体への表彰式が行われ、檜山振興局長より賞状が授与されました。

受賞した両組合は納期内納入の完遂など地域の納税思想の普及高揚を高めた功績が認められ、この度の受賞となりました。

○北海道社会貢献賞 栄石納税貯蓄組合(八坂国俊組合長) / 写真右

○納税功労者檜山振興局長表彰 小倉山第2納税貯蓄組合(遠藤和博組合長) / 写真左



12/4 北檜山町農業協同組合・新函館農業協同組合若松支店

## 「おいしいお米」のプレゼントをいただきました。



北檜山町農業協同組合・新函館農業協同組合若松支店から、今年生産された自慢の新米“ゆめびりか”と“ふっくらんこ”1,200Kg(20俵)が町に寄贈されました。

おいしいお米を町内のお年寄りや児童生徒に食べてもらい、地元米への理解を深めてもらいながら、明るい話題を提供したいという思いから毎年寄贈していただいています。新米は、学校給食センター、老人ホームきたひやま荘、老人ホーム大成生園、瀬棚老人ホーム三杉荘へ配布し大変喜んでいただいています。

## 平成24年度北檜山区地域協議会



平成24年度第1回北檜山区地域協議会が11月29日に開催され、町長から「新町まちづくりプランの変更について」の諮問があり、地域協議会において協議を行いました。諮問内容は、合併特例債を起すことができる期間が5年間延長されたことに伴い、新町建設計画の期間も5年間延長しようとするものです。

また、老朽化した各区の消防庁舎の整備が必要となってきたことから、将来を見据えた消防組織体制等のあり方を検討した結果、瀬棚区、大成区については支所庁舎の有効活用を図ることとして両支所庁舎の一部を消防庁舎として改修するとともに、老朽化した部分の改修も行い長寿命化を図るため、これらの事業を新町建設計画の中に新たに追加しようとするものです。各委員から今後の消防体制や庁舎の完成はいつ頃かなどの質問がありましたが、地域協議会としては諮問内容のとおり取り進めるべきとの答申がなされました。

また、瀬棚区地域協議会は同日、大成区地域協議会は30日にそれぞれ協議会が開催され、同様の内容で答申がなされました。今後においても、町として重要な案件等については、地域協議会等の意見を十分反映させながらまちづくりを進めてまいります。

## 暴力団等の排除に関する合意書調印式

11月19日、せたな警察署で、暴力団等排除に関する合意書の調印式が行われました。町では、暴力団排除条例を9月に制定し来年4月1日に施行することとしています。

今回の合意は、暴力団が町の施設を利用できないように、また公共工事をはじめ、町の事業などから暴力団の排除を徹底するため、せたな警察署と暴力団に関する各種情報の共有や協力体制の強化を図る合意書の調印式を行いました。

高橋町長は、この合意書の調印により「町民や事業者と一体となって、より一層『安全で住みよいまち』の実現に向けた取り組みを更に進めていきたい」と話しました。また、この日今町も合意書の調印式を行い、せたな警察署管内一体となった取り組みとなっています。



左から、外崎今金町長、長崎せたな警察署長、高橋町長

## 災害時のレンタル機材提供協定

11月29日、町と株式会社共成レンテムが、災害時の機材提供・運搬に関する協定を結びました。

この協定では災害時に必要となる発電機・ストーブ・仮設トイレ・仮設ハウスなど、株式会社共成レンテムが保有する機材について、優先的に提供・運搬し、万が一災害が発生した場合にはいち早く対応するよう定められています。

共成レンテム北海道営業部道南地区 齋藤次長は、「災害は起きないに越したことはないが、万が一起きた際には迅速な対応で支援していきたい。道内では、この11月末の胆振地区の暴風雪での停電の際も被災地区の支援を実施していますが“どこに、何が、どの位必要なのか”という情報が非常に大切だと改めて実感しています。

この協定の締結により、せたな町とより連絡をしっかりと取りあいながら、万が一の際にはスムーズな支援をしていきたい。」と話していただきました。



高橋町長(左)と共成レンテム北海道営業部道南地区 齋藤次長

## 地域貢献に対し4団体へ感謝状

11月29日、公共施設の清掃や草刈り、住民を対象とした見学会を行うなど、地域への貢献活動に対し、4団体に感謝状が贈呈されました。

【(株)高橋建設せたな本店】

【北海道ロードメンテナンス(株)】

北檜山保育所と北檜山幼稚園の窓ふき清掃、町道元町1号線側溝の清掃を行っていただきました。

【前田・和工・西村経常建設共同企業体】

久遠漁港周辺の清掃及び久遠小学校児童や地元漁業者を対象に魚礁の現地見学会等を行っていただきました。

【株式会社森川組】

久遠漁港内の草刈り及び、久遠小学校児童を対象に、フローティングドック船によるケーソン製作の見学や漁港の役割について学習会を行っていただきました。



北檜山幼稚園の清掃作業のようす